

開講科目名 / Course	音楽とこころ	
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 2 学期 / Second	
開講区分 / semester offered	2 学期 / Second	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	小川 伊作	
担当教員名 / Instructor	小川 伊作	
必修・選択 / compulsory subject	選択	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	8	
科目の目的と概要	現代社会では、様々なメディアを通して、あらゆるジャンルの音楽を耳にすることができる。講義では、クラシック音楽、ジャズ、フォークソングの3つのジャンルの音楽を取り上げ、それぞれの音楽の歴史と特徴、聴きどころを解説する。	
到達目標	1. この講義で多様な音楽に触れることを通して、「音楽とは何か?」、「音楽の意味するもの」、そして音楽と人間とを関係づけ、説明できるようになる。 2. 音楽を自ら区分・評価し、応用できる。	
DPとの対応	3.看護の基盤となる専門知識・技能、5.地域性・国際性	
授業計画	01. 音楽入門 「音楽」ってなんだ? 「音楽」の意味 クラシック音楽 祈りの音楽 中世ルネサンス音楽 02. クラシック音楽 音の建築物 バロック音楽 03. クラシック音楽 音で思想を表現する 古典派音楽 04. クラシック音楽 音で物語を表現する ロマン派音楽 05. クラシック音楽 行き着くところまで行ってしまった 現代音楽 06. ジャズ 文化の混交 アメリカの産んだ20世紀最大の芸術音楽 07. フォークソング 若者の気持ちを代弁 08. 音楽と日本 滝廉太郎再発見	
その他の授業の工夫	この講義では、クラシックに限定せず、ジャズ、フォークソングと幅広い音楽に接する機会を受講生に与える。	
時間外学修	意識して(ながらではなく)様々な音楽を聴いてみる。ライブがベストだが、ストリーミング、ラジオ等も可(22h)。	
評価方法と評価割合	毎講義終了時に、その日の授業内容をまとめ、感想を付して提出してもらい、評価の対象とする(100%)。	
テキスト	講義時にプリントを配布する。	
参考書	講義時に随時指示する。	
履修する上で必要な要件	特になし。	
その他	毎回音楽を鑑賞するので極力休まないように。	
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		